※令和４年度以降入学生用

学校番号	325

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	音楽Ⅰ「Tutti＋」　（大修館書店）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌うこと」「楽器を演奏すること」「音楽を創ること」「音楽を聴くこと」の４分野を学習します。
・音楽の学習は机上だけで完結するものではなく、実際にやってみること、また、独りの世界だけでなく、クラスメイトと共に考えることでより充実したものになります。高校の授業でしか体験できないものに触れることでさらに感性を磨いてください。
・学習の到達度は、毎時間の取り組みの姿勢や授業中の発言、実技テスト・授業で配布するワークシートで評価します。

2　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して，音楽的な見方・考え方を働かせ，生活や社会の中の音や音楽，音楽文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1) 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに，創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
(2) 自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや，音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。
(3) 主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み，生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに，感性を高め，音楽文化に親しみ，音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに，創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けている。	自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや，音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができる。	音楽や音楽文化に関心を持ち、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
１学期	二部合唱を歌う	【歌唱】 校歌 上を向いて歩こう	a：表現したいことを伝えるための技能を身につけている。 b：音楽を形づくっている要素を知覚し、そこから生まれる雰囲気や特徴を感受しながら、歌詞の内容との関係を考え、どのように歌うか意図をもって表現している。 c：声を出すことの心地よさを味わい、イメージを持って歌うことに積極的に取り組んでいる。	演奏の聴取 ワークシート	演奏の聴取	観察
	ギターアンサンブル	【器楽】 Happy Birthday to you やさしさに包まれたなら オーシャンゼリゼ	a：ギター特有の記譜を理解し、表現するための技能を身につけている。 b：音楽を形づくっている要素を知覚し、そこから生まれる雰囲気や特徴を感受しながら、どのように表現するか意図をもって演奏している。 c：アンサンブルに興味を持ち、ギターの特徴を生かして演奏することに主体的に取り組んでいる。	演奏の聴取 ワークシート	演奏の聴取	観察
	ギターの音色を聴こう	【鑑賞】 アランフェス協奏曲 戦場のメリークリスマス	a：感受したことを言語に変換し、伝えることができる。 b：音楽を形づくっている要素を知覚し、それらが生み出す雰囲気や特徴を感受しながら、そのよさや美しさを味わって聴いている。 c：様々なギターの音色や演奏法の特徴と表現上の効果との関わりに関心を持って鑑賞している。	ワークシート	ワークシート	観察

※令和４年度以降入学生用

２学期	合唱	【歌唱】 心の瞳 平和の鐘	a: 表現したいことを伝えるための技能を身につけている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、そこから生まれる雰囲気や特徴を感受しながら、歌詞の内容との関係を考え、どのように歌うか意図をもって表現している。 c: 声を合わせて歌う心地よさを感じ、イメージを持って歌うことに積極的に取り組んでいる。	演奏の聴取 ワークシート	演奏の聴取	観察
	リコーダー合奏	【創作】【器楽】 いつも何度でも	a: リコーダーの運指表を理解し、表現するための技能を身につけている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、そこから生まれる雰囲気や特徴を感受しながら、どのように表現するか意図をもって演奏している。 c: アンサンブルに興味を持ち、リコーダーの特徴を生かして演奏することに主体的に取り組んでいる。	演奏の聴取 ワークシート	演奏の聴取 ワークシート	観察
	音楽史年表を作ろう	【鑑賞】 ルネサンス～古典派の様々な音楽の鑑賞	a: 感受したことを言語に変換し、伝えることができる。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらが生み出す雰囲気や、時代によって変わる曲の特徴を感受しながら、そのよさや美しさを味わって聴いている。 c: 様々な演奏形態の音色や演奏法の特徴と表現上の効果との関わりに関心を持って鑑賞している。	ワークシート	ワークシート	観察

※令和４年度以降入学生用

３学期	イタリア歌曲を歌おう	【歌唱】 O sole mio Calo mio ben	a: イタリア語の発音を意識しながら、曲調に合わせた表現をする技能を身につけている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、そこから生まれる雰囲気や特徴を感受しながら、歌詞の内容との関係を考え、どのように歌うか意図をもって表現している。 c: 声を出すことの心地よさを味わい、イメージを持って歌うことに積極的に取り組んでいる。	演奏の聴取 ワークシート	演奏の聴取 ワークシート	観察
	キーボード合奏	【器楽】 オリジナル練習曲 カノン ルージュの伝言	a: 鍵盤楽器の運指や記譜法を理解し、表現するための技能を身につけている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、そこから生まれる雰囲気や特徴を感受しながら、どのように表現するか意図をもって演奏している。 c:自身の技術向上のため、主体的に、繰り返し練習をしている。	演奏の聴取 ワークシート	演奏の聴取	観察
	音楽史年表を作ろう	【鑑賞】 ロマン派～近現代の様々な音楽の鑑賞	a: 感受したことを言語に変換し、伝えることができる。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらが生み出す雰囲気や、時代によって変わる曲の特徴を感受しながら、そのよさや美しさを味わって聴いている。 c: 様々な演奏形態の音色や演奏法の特徴と表現上の効果との関わりに関心を持って鑑賞している。	ワークシート	ワークシート	観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度